

黒潮生物研究財団 平成19年度業績
(ゴチック体は財団職員)

(1) 著作

○黒潮生物研究財団紀要「Kuroshio Biosphere」 Vol. 4, March 2008

- ・ONO Shusuke, REIMER James Davis, TSUKAHARA Junzo. Ecological survey of zooxanthellate zoanthid diversity (Hexacorallia: Zoantharia) from Kagoshima, Japan. pp. 1-16.
- ・田中幸記. 高知県大月町沿岸におけるカジメの移植実験. (Transplant experiment of *Ecklonia cava* on the coast of Otuki, Kochi prefecture, Japan.) pp. 17-24, 1 pl.
- ・久保田信. タツノオトシゴ類 (ヨウジウオ目、タツノオトシゴ亜科) とヒドロ虫類の共生の日本初記録. pp. 25-28, 2 pls.
- ・久保田信. 高知県でのベニクラゲ (ヒドロ虫綱、花クラゲ目) の初出現と球体の口柄に接続してポリプへ若返った第2記録. pp. 29-32, 1 pl.
- ・久保田信. クラゲからポリプへ若返ったベニクラゲ (ヒドロ虫綱、花クラゲ目) の退化と再成長の稀少例. pp. 33-35, 1 pl.

○黒潮生物研究財団機関誌「CURRENT」

Vol. 8, no. 1 [通巻28号] (平成19年4月25日発行)

中地シュウ 表紙: ジュズベリヒトデ

野澤洋耕 造礁サンゴ類における幼生の分散機構の解明にむけて

—エンタクミドリイシ幼生を用いて行った予備実験の報告—

岩瀬文人 西泊天満宮の天井絵馬

S.N. タケノコのお裾分け

Vol. 8, no. 2 [通巻29号] (平成19年7月25日発行)

中地シュウ 表紙: カツオノカンムリ

林 徹 クシハダミドリイシの飼育法について —5年目の稚サンゴの成長—

岩瀬文人 本土初記録種「トゲオオイカリナマコ」

中地シュウ・田中幸記 大月町古満目のシコロサンゴ大群落とハナガタサンゴの一種 *Lobophyllia robusta* の巨大群体について

S.N. 台風がやって来る!

Vol. 8, no. 3 [通巻30号] (平成19年10月25日発行)

中地シュウ 表紙: リンボウガイ

田中幸記 大岐の浜の豊かな海岸林

宮本麻衣 (東海大学大学院) 四国西南海域で確認されたサンゴの白化について

野澤洋耕 造礁サンゴ、ミドリイシ類2種における幼生の生存期間について

S.N. 大月で行われたサンゴ保全イベント

Vol. 8, no. 4 [通巻31号] (平成20年1月25日発行)

中地シュウ 表紙: ナンヨウツバメウオ

野澤洋耕 幼サンゴの生存におけるギャップの効果

中地シュウ 第一回竜串リーフチェックについて

S.N. 竜ヶ迫のオニヒトデ駆除

○原著（査読）論文

- Matsumoto, A.K., F. Iwase, Y. Imahara, H. Namikawa. 2007. Bathymetric distribution and biodiversity of cold-water octocorals (Coelenterata: Octocorallia) in Sagami Bay and adjacent waters of Japan. *Bull. Mar. Sci.*, 81, Suppl. 1: 231-251.
- Nozawa, Y., P.L. Harrison. 2007. Effects of elevated temperature on larval settlement and post-settlement survival in scleractinian corals, *Acropora solitaryensis* and *Favites chinensis*. *Mar. Biol.*, 152: 1181-1185.
- Reimer J.D., S. Ono, J. Tsukahara, F. Iwase. 2008. Molecular characterization of the zoanthid genus *Isaurus* (Anthozoa: Hexacorallia) and its zooxanthellae (*Symbiodinium* spp). *Mar. Biol.*, 153: 351-363.
- Nozawa, Y., M. Tokeshi, S. Nojima. in press. Structure and dynamics of a high-latitude scleractinian coral community in Amakusa, southwestern Japan. *Mar. Ecol. Progr. Ser.*

○その他

- 中野 晋, 安藝浩資, 岩瀬文人, 内田絃臣. 2007. 竹ヶ島海中公園におけるエダミドリイシ産卵期の流動特性, 日本沿岸域学会研究討論会 2007 講演概要集, 20: 170-173.
- 安芸浩資, 中野晋, 内田絃臣, 岩瀬文人, 御前洋. 2007. 沿岸域の自然再生計画における順応的管理への HSI モデルの適用性. 海洋開発論文集, 23: 501-506.
- 田中幸記, 田井野清也, 原口展子, 平岡雅規. 2008. 高知県西部海域における藻場の分布と季節変化. 藻類, 56 (1): 68.

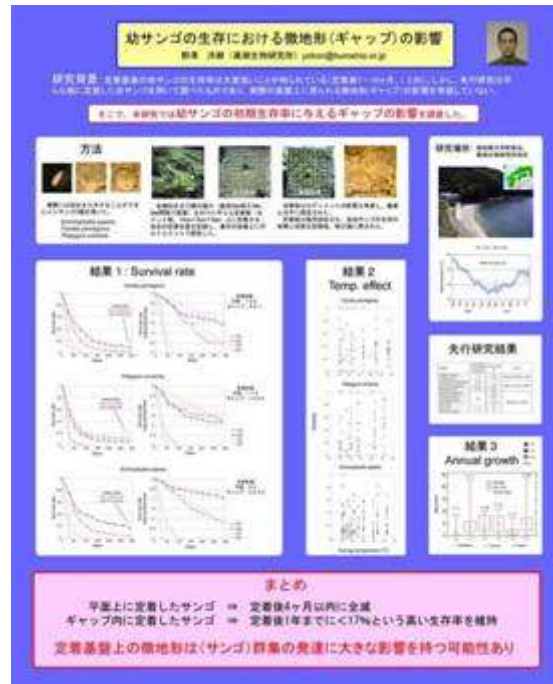
(2) 講演等

○学会等

- 安芸浩資, 中野晋, 内田絃臣, 岩瀬文人, 御前洋. 2007/7/10-11. 沿岸域の自然再生計画における順応的管理への HSI モデルの適用性. 第 32 回海洋開発シンポジウム (長崎)
- 野澤洋耕. 2007/9/21-24. 稚サンゴの生存における微地形 (ギャップ) の効果. 2007 年度日本ベントス学会・日本プランクトン学会合同大会 (横浜市立大学)
- 岩瀬文人. 2007/10/12-14. イシサンゴの人工増殖. 第 3 回日本刺胞動物等談話会 (黒潮生物研究所)
- 野澤洋耕. 2007/10/12-14. 稚サンゴの生存における微地形 (ギャップ) の効果. 第 3 回日本刺胞動物等談話会 (黒潮生物研究所)
- 中野 晋, 安藝浩資, 岡田直也, 岩瀬文人, 清水里香. 2007/11/23-25. エダミドリイシの産卵期の流動場の特性. 日本サンゴ礁学会第 10 回大会 (琉球大学)
- 目崎拓真, 岩瀬文人, 野沢洋耕, 中地シュウ, 宮本麻衣, 渡辺美穂, 林 徹. 2007/11/23-25. 高知県大月町西泊における造礁サンゴの産卵とその様式について. 日本サンゴ礁学会第 10 回大会 (琉球大学)
- 野澤洋耕. 2007/11/23-25. 稚サンゴの生存における微地形 (ギャップ) の効果. 日本サンゴ礁学会第 10 回大会 (琉球大学) **ポスター賞受賞**
- 渡辺美穂, 岩瀬文人, 横地洋之. 2007/11/23-25. 四国西南海域における造礁サンゴの分布と幼生加入について 2004-2007. 日本サンゴ礁学会第 10 回大会 (琉球大学)
- 中地シュウ, 竹葉秀三, 富永基之, 森田輝男, 吉田修次. 2007/11/23-25. 四国西南部におけるオニヒトデの発生状況について. 日本サンゴ礁学会第 10 回大会 (琉球大学)

- ・宮本麻衣, 岩瀬文人, 横地洋之. 2007/11/23-25. 四国西南海域における造礁サンゴ群集の白化と病気について. 日本サンゴ礁学会第10回大会(琉球大学)

サンゴ礁学会でポスター賞を受賞したポスター



- ・住谷保治, 大澤早希, 鮫島直己, 間島祥子, 榎秀之, 津島巳幸, 幹渉, 岩瀬文人, ジン・タナンゴン, 沢辺昭義, 坂上吉一, 米虫節夫. 2007/11/23-25. フィリピン・沖縄・高知のサンゴ礁海域におけるカロテノイド生産菌の探索について. 日本サンゴ礁学会第10回大会(沖縄:琉球大学)

- ・Yamauchi, Kazuhiko, H. Taira, R. Tanaka, F. Iwase, K. Tagaya. 2007/11/26-30. Fundamental Study on Characteristics of Seabed Sediment Affecting Sea Ecosystem. 第1回水の科学・水資源国際シンポジウム(高知:佐川町)

- ・田井野清也, 田中幸記, 原口展子, 平岡雅規. 2008/3/3-4. 高知県西部海域における藻場の分布と変遷. 第5回ホンダワラ属の分類に関するワークショップ(鹿児島県水産技術開発センター)

- ・野澤洋耕. 2008/3/14-17. 稚サンゴの生存における微地形(ギャップ)の効果. 日本生態学会第55回大会(福岡)

- ・田中幸記, 田井野清也, 原口展子, 平岡雅規. 2008/3/21-24. 高知県西部海域における藻場の分布と季節変化. 日本藻類学会第32回大会(東京海洋大学)

(3) 調査報告書等

- ・平成19年度モニタリングサイト1000事業における四国南西部沿岸海域のサンゴ礁モニタリング業務報告書, 2008.02. 黒潮生物研究財団(自然環境研究センター)
- ・平成19年度竜串自然再生事業海域調査業務報告書, 2008.03. 黒潮生物研究財団(中国四国地区環境事務所)
- ・平成19年度竹ヶ島海中公園海陽自然再生事前調査室戸阿南海岸国定公園報告書海部郡海陽町竹ヶ島〜穴喰成果報告書, 2008.03. 黒潮生物研究財団(ニタコンサルタント・徳島県)
- ・平成19年度管理方針検討調査(足摺宇和海国立公園オニヒトデ等監視対策検討調査)委託業務報告書, 2008.03. 黒潮生物研究財団(中国四国地方環境事務所)
- ・平成19年度グリーンワーカー事業(オニヒトデ駆除事業)報告書, 2008.03. 黒潮生物研究財団(中国四国地方環境事務所)
- ・平成19年度海洋資源保全活用事業委託業務報告書, 2008.02. 財団法人黒潮生物研究財団(大月町)
- ・トサカノリ増殖試験報告書, 2008.03. 財団法人黒潮生物研究財団(大月町)

(4) 研究所利用者の業績

○助成研究

- ・加藤芽衣, 山岡耕作, 大谷和弘, 岩瀬文人. 2007/11/23-25. 高知県南西部におけるサンゴ食巻貝レイシダマシ類のイシサンゴ類への集団形成に関する特徴. 日本サンゴ礁学会第10回大会.(沖縄:琉球大学)
- ・宮本麻衣, 岩瀬文人, 横地洋之. 2007/11/23-25. 四国西南海域における造礁サンゴ群集の白化と病気について. 日本サンゴ礁学会第10回大会(琉球大学)
- ・依藤実樹子, 渡邊俊樹. 2007/11/23-25. ムカデミノウミウシ体内の褐虫藻多様性と褐虫藻の適合性. 日本サンゴ礁学会第10回大会(琉球大学)
- ・渡邊美穂, 岩瀬文人, 横地洋之. 2007/11/23-25. 四国西南海域における造礁サンゴの分布と幼生加入について2004-2007. 日本サンゴ礁学会第10回大会(琉球大学)

○研究所利用博士論文

- ・安藝浩資. 2008. 沿岸域の自然再生における計画アセスメント手法に関する研究. 徳島大学大学院工学研究科.
- ・Keshavmurthy Shashank. 2008. Ecological studies on the influence of microorganisms on coral physiology. (サンゴの生理に対する微生物群集の影響に関する生態学的研究). 高知大学大学院黒潮圏海洋科学研究科.

○研究所利用修士論文

- ・加藤芽衣. 2008. サンゴ食巻貝レイシダマシ類の集団形成. 高知大学大学院農学研究科栽培漁業学専攻.
- ・宮本麻衣. 2008. 四国西南海域におけるハナヤサイサンゴ科2種, ハナヤサイサンゴ *Pocillopora damicornis* とショウガサンゴ *Stylophora pistillata* の幼生放出と加入に関する研究. 東海大学大学院海洋学研究科水産学専攻.
- ・田中幸記. 2008. 高知県西部海域における藻場の分布と季節変化. 高知大学大学院理学研究科
- ・四方正孝. 2008. 与論島周辺海域の水質環境とそれがサンゴに与える影響. 高知大学農学研究科栽培漁業学専攻.

○研究所利用卒業論文

- ・川崎茜・井上紘行. 2008. 四国西南海域における造礁サンゴの分布と幼生加入—2007年. 東海大学海洋学部
- ・向本康祐. 2008. サンゴ分泌物が周辺海水中の細菌群へ与える影響とその季節的変動. 高知大学農学部